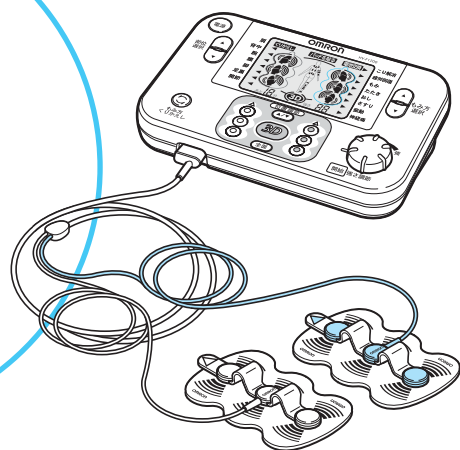
オムロン 低周波治療器
HV-F1200
3Dエレパルスプロ

取扱説明書

効能効果

肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果

■ このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
■ 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
■ 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
■ 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
■ 本商品は家庭用です。不特定多数の方々がご利用になる場所ではご使用にならないでください。
■ 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

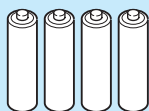
目　次

A Good Sense of Health

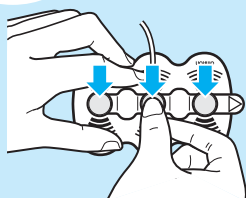
HV-F1200の使い方

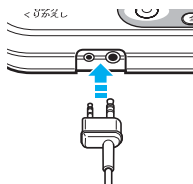
HV-F1200は、このような流れで使います。

電池を入れる

ご使用になる前に本体に電池を入れてください。

☞ 13ページ

パッドの準備

購入後、初めて使用するときやパッドを買い替えたときは、パッドの準備をします。

☞ 15ページ

1 導子コードを接続する

導子コード差し込みプラグを、本体の導子コード差し込み口に接続します。

☞ 17ページ

2 電源を入れる

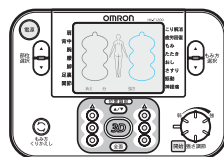
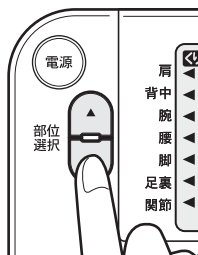
電源ボタンを押します。

☞ 18ページ

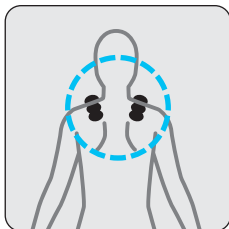
パッドの貼り方（例）

☞ 27ページ

部位選択で「肩」を選んだ場合

パッド貼付け位置ガイドを参考にして、肩に縦長に貼ります。

3 部位を選ぶ

部位選択ボタンを押します。

☞19ページ

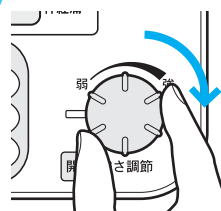
4 パッドを貼る

治療するところを清潔にし、本体表示部のパッド貼付け位置ガイドを参考にパッドを貼ります。

☞20ページ

5 もみ方を選ぶ

もみ方選択ボタンを押します。

☞21ページ

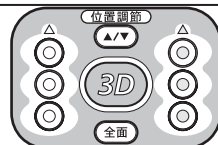
6 治療する

強さ調節ダイヤルを時計回りにゆっくり回します。
約15分で治療が終了します。

ピ!ピ!ピ!

☞22ページ

その他のマッサージ機能

☞23ページ

3D手もみ治療モード、位置調節機能、くりかえし機能

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

■ ⚠危険、⚠警告、⚠注意の意味

⚠危険	誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う危険が、切迫して生じることが想定される内容**を示します。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容**を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、**人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容**を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

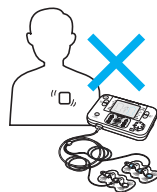
■ 図記号の意味

強制	●記号は**強制（必ず守ること）**を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な強制”を示します。
禁止	⃠記号は**禁止（してはいけないこと）**を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な禁止”を示します。
感電注意	△記号は**注意（警告・危険を含む）**を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“感電注意”を示します。

⚠危険

使用にあたって

下記のような医用電気機器との併用は、絶対しないでください。
①ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器
②人工心肺などの生命維持用医用電気機器
③心電計などの装着型医用電気機器
• これら医用電気機器の誤動作をまねき、生命に著しい障害をもたらす原因となります。

禁止

⚠警告

使用にあたって

次の人は医師と相談してご使用ください。
(1) 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人
(2) 悪性腫瘍のある人 (3) 心臓・脳神経に異常のある人
(4) 妊娠している人、出産直後の人
(5) 体温38℃以上(有熱期)の人 (6) 感染症疾患の人
(7) 皮膚知覚障害、または皮膚に異常のある人
(8) 急性(疼痛性)疾患の人 (9) 安静を必要とする人
(10) 薬を服用している人 (11) 血圧に異常のある人
(12) 四肢の不自由な人 (13) 自分で意思表示できない人
(14) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
(15) 低温状態の人 (16) 血行障害のある人
(17) しばらく使用しても、効果が表れない人
(18) パッドが肌に合わない人

- 事故や体調不良を起こす原因となります。

強制

お年寄りには必ず同伴者をつけて使用してください。

- 事故や体調不良を起こす原因となります。

パッドは導子コードに正確に取りつけてください。

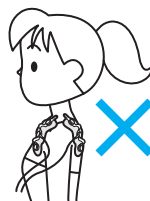
- 感電や事故の原因となります。

小学生以下のお子様には使用しないでください。

- 事故や体調不良を起こす原因となります。

心臓の近く、首から上、頭部、口中や陰部、皮膚疾患部、左右の足裏の同時治療などには使用しないでください。また、内臓をはさむようにして使用しないでください。

- 事故や体調不良を起こす原因となります。

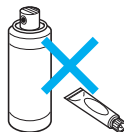
禁止

捻挫・打撲などによる炎症、発赤、熱感がある箇所には使用しないでください。

- 症状が悪化する原因となります。

⚠警告

使用にあたって

同一箇所に長時間（30分以上）使用しないでください。
- 事故や体調不良を起こす原因となります。

他の治療器や本商品の２台以上の同時使用、塗布剤（スプレー式等含む）との併用はしないでください。
- 気分が悪くなったり、体調不良を起こす原因となります。

寝ているときには使用しないでください。
- 事故や体調不良を起こす原因となります。

取扱説明書に記載されている治療以外の目的には使用しないでください。
- 事故やトラブル、故障の原因となります。

パッドの表面が欠けていたり、くずれている状態で使用しないでください。
- 事故やトラブル、故障の原因となります。

分解や修理、改造したりしないでください。
- 発火したり、故障や事故の原因となります。

本商品に水をかけないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

パッドの取り扱いについて

パッドを水洗いしたときは、よく乾かしてからご使用ください。
- 感電や事故の原因となります。

⚠警告

導子コードの取り扱いについて

ぬれた手で導子コードを抜き差ししないでください。
- 感電や事故の原因となります。

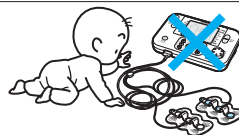
導子コード差し込みプラグをコンセントに差し込まないでください。
- 感電、ショート、発火の原因となります。

⚠注意

使用にあたって

治療中に他の部位や他の人にパッドを貼りかえる場合、必ず強さを「0」に戻してから貼りかえてください。
- 強いショックを受けることがあります。

身体の異常や肌に発疹、発赤、かゆみなどの異常を感じたら、すぐに使用を中止してください。
- 医師に相談して指示に従ってください。

小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。
- 事故やトラブルを起こす原因となります。

電子機器（時計や歩数計など）を装着したまま治療をしないでください。
- 時刻や数値が狂う場合があります。

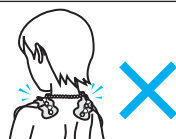
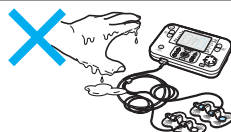
近くで、携帯電話を使用しないでください。
- 誤動作の原因となります。

ストーブなどの熱器具の近くや電気毛布、ホットカーペットの上、コタツの中などで使用しないでください。
- やけど、火災、故障の原因となります。

本体やパッドに衝撃や振動を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
- 事故やトラブル、故障の原因となります。

⚠注意

使用にあたって

パッドにベルトやネックレスなどの金属が触れた状態で使用しないでください。
- 強いショックを受けることがあります。

衣類または身体がぬれた状態で使用しないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

浴室などで使用しないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源を切り、オムロンお客様サービスセンターへ修理の依頼をしてください。
- 加熱、ショートなどによる事故、トラブル、故障につながる原因となります。

導子コードやパッドはHV-F1200専用です。
他の機種には使用しないでください。
また、他の機種の導子コードやパッドを使用しないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

パッドの取り扱いについて

パッドを患部に貼りつけたまま放置しないでください。
- 皮膚の炎症などを起こす原因となります。

パッドを強く曲げたり、導子コードと接続する部分を無理に引っぱらないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

⚠注意

導子コードの取り扱いについて

導子コード差し込みプラグや導子バンドがいたんでいるときは使用しないでください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

禁 止

導子コードを本体から外すときは、コードを持たずに必ず導子コード差し込みプラグを持って抜いてください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

導子コードをパッドホルダーに巻きつけるときは、導子コードを強く巻きつけないようにしてください。
- 感電や事故、故障の原因となります。

感電注意

電池の取り扱いについて

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- 失明など障害の原因になりますので医師の治療を受けてください。

万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- けがなどの原因になります。

電池の ⊕⊖ を間違えないようにしてください。
使い切った電池はすぐに取り外し、４本同時に新しいものと交換してください。
長期間（３カ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

- 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
- 破裂して、けがをする原因になります。

⚠注意

電池の取り扱いについて

使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。 ● 可燃物として処分すると、電池が爆発して火災が起こり、やけどやけがをする原因になります。		強制
電池は、単３形マンガンおよびアルカリ乾電池（４本）以外は使用しないでください。 ● 誤動作の原因になります。		禁止
新しい電池と古い電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。 ● 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。		

お願い

本商品は家庭用です。不特定多数の方々がご利用になる場所ではご使用にならないでください。

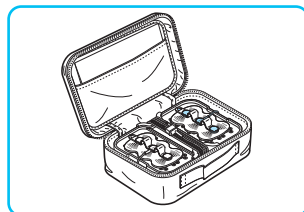
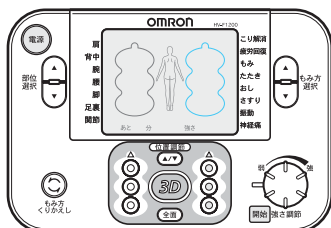
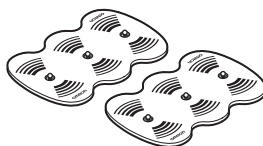
本商品を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。
● 環境汚染の原因となります。
本商品を廃棄するときは、分解しないでください。

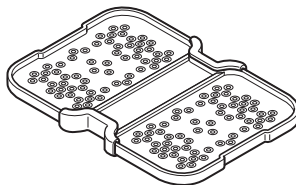
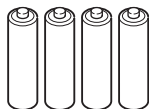
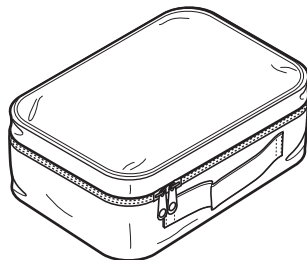
次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
・直射日光が当たる場所
・高温多湿の場所
・水のかかる場所
・ホコリの多い場所
・火気の近く
・振動衝撃の加わりやすい場所
・強電磁界下

パッドを放置したり汚れが付着したものと一緒に保管しないでください。
● パッドが汚れて、粘着力が低下します。

次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。
万一、不足のものがありましたら、
オムロンお客様サービスセンター
（電話 0120-30-6606）まで
お問い合わせください。

製品はキャリングバッグの中に入っています。
キャリングバッグから取り出して確認してください。
※携帯時や保管時はキャリングバッグに入れてください。

□ 本体

□ 3D大型パッド
（以下パッドと略します。）※消耗部品です。

□ 3D大型パッド用導子コード
（以下導子コードと略します。）

□ 3D大型パッドホルダー
（以下パッドホルダーと略します。）

□ お試し用電池
（単３形アルカリ乾電池４本）

□ キャリングバッグ

□ 取扱説明書（本書：品質保証書付き）
□ かんたん操作ガイド

各部の名前

■ 本体

表示部

電源ボタン

部位選択ボタン

もみ方選択ボタン

くりかえしボタン

強さ調節ダイヤル

位置調節ボタン

3D ボタン

ポイントボタン

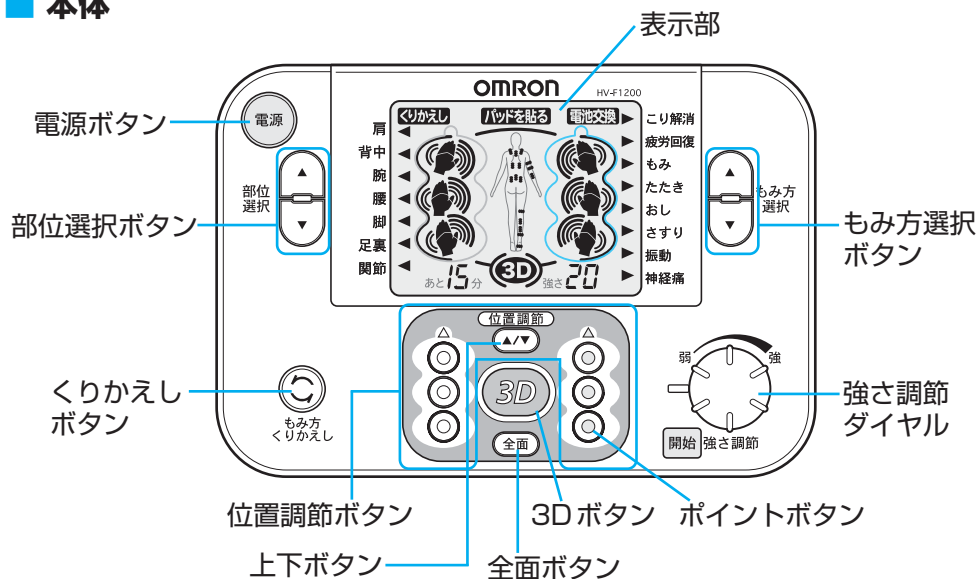
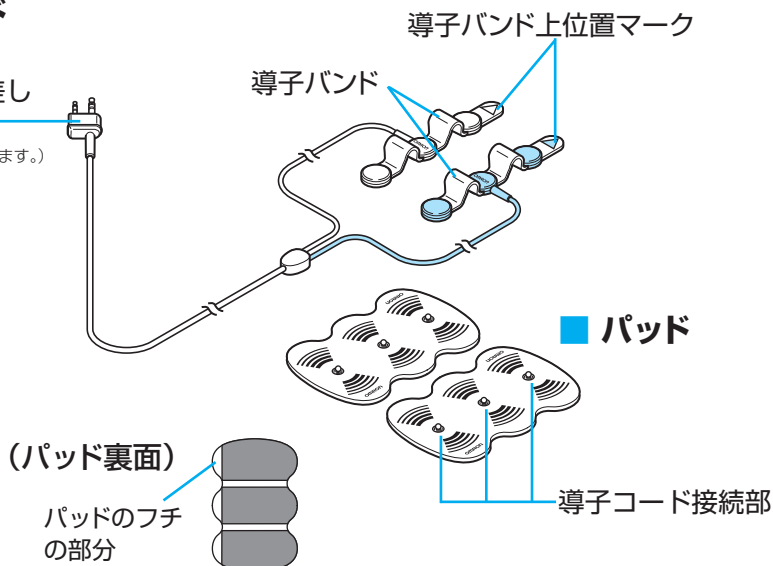
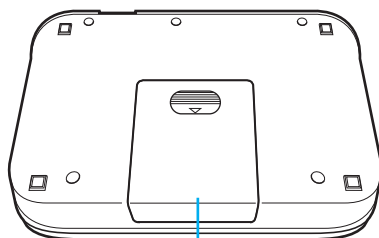
上下ボタン

全面ボタン

OMRON
HV-F1200
電源
部位選択
もみ方選択
くりかえし
パッドを貼る
電池交換
肩
背中
腕
腰
脚
足裏
関節
こり解消
疲労回復
もみ
たたき
おし
さすり
振動
神経痛
あと 15 分
3D
強さ 20
位置調節
▲/▼
全面
もみ方くりかえし
弱
強
開始
強さ調節

■ 導子コード

■ 表示部

くりかえし　パッドを貼る　電池交換　あと 15 分　3D　強さ 20

くりかえしマーク
くりかえしボタンを押すと点灯します。
（☞ 24ページ）

パッドを貼るマーク
部位を選ぶと点灯します。
治療中はパッドがはがれたときに点灯します。
（☞ 37ページ）

電池交換マーク
電池が消耗すると点滅します。
（☞ 14ページ）

部位マーク
選んだ部位を示します。

もみ方マーク
選んだもみ方を示します。

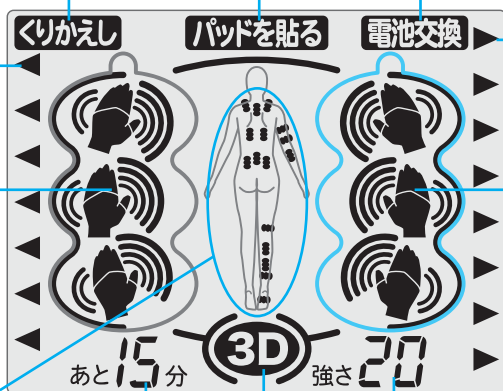
もみ方／強さイメージ
治療中のもみ方と強さのイメージを表示します。
（☞ 21 ページ）
（オレンジ色側）
（☞ 27ページ）

もみ方／強さイメージ
（青色側）

パッド貼付け位置ガイド
部位を選ぶと点滅します。
パッドを貼る位置を示します。
（以下パッドガイドと略します。）

残り時間表示
治療の残り時間（0～15分）を表示します。

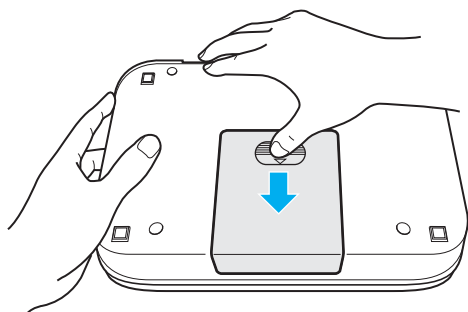
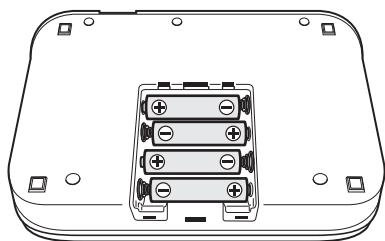
強さ表示
刺激の強さ（0～20）を表示します。

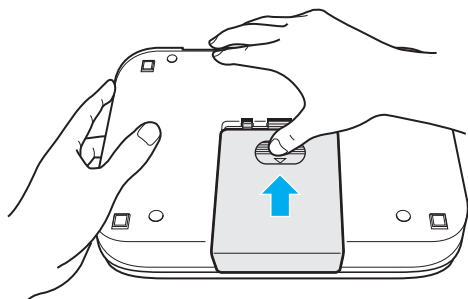
3Dマーク
3Dボタンを押すと点灯します。
（☞ 23ページ）

電池を入れる

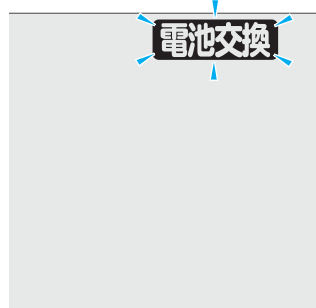
ご使用になる前に、本体に
電池を入れてください。

① 本体を裏返す

② 電池カバーを外す

電池カバーを押さえながら
矢印方向にずらします。

③ 電池を図の表示に合わせて入れる

④ 電池カバーを閉める

端を合わせて電池カバーを置き、
図のようにすべらせながら
“カチッ” と音がするまで閉めます。

「電池交換」マークが点滅したら電池を交換

「電池交換」マークが点滅したときは、電池が消耗しています。すみやかに電池を交換してください。

※電池の消耗が進むと、「電池交換」マークが約２秒間点灯し、電源が切れます。

※４本同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください。

※使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

◎単３形アルカリ乾電池（４本）で約３カ月（１日１回連続15分使用時）使用できます。

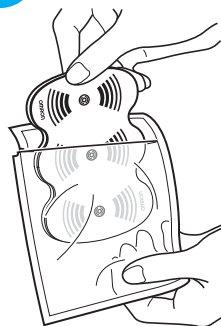
◎付属の電池はお試し用です。３カ月以内に寿命が切れることがあります。

パッドの準備

購入後、初めて使用するときやパッドを買い替えたときは、パッドの準備をします。

■ パッド取り扱いについてのお願い
- 透明フィルムをはがしたあとは、粘着面に触れないようにしてください。
- パッドは折り曲げないようにしてください。

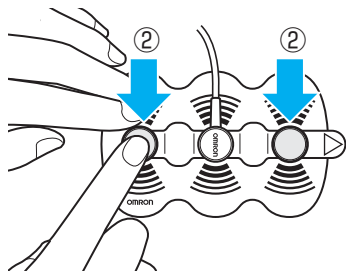
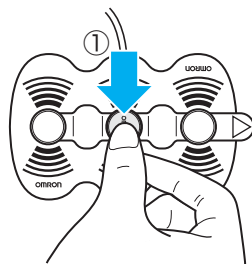
① パッドを透明の袋から取り出す

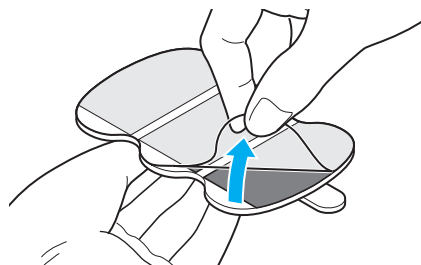
※**粘着面（黒）についている透明フィルムはまだはがさないでください。**

② 導子コードを取りつける

パッドを平らなところに置き、導子バンドをしっかり取りつけます。

①真ん中を取りつけてから、

②残りの２つを取りつけます。

※導子バンドの一部が外れると、体感が悪くなったり、途中で治療が止まる場合があります。

❸ 透明フィルムをはがす

※はがした透明フィルムは不要となります。捨ててください。

❹ パッドホルダーに貼りつける

パッドの粘着面を保護するため、パッドホルダーに軽く貼りつけます。
※強く押しつけると、粘着面がいたみます。

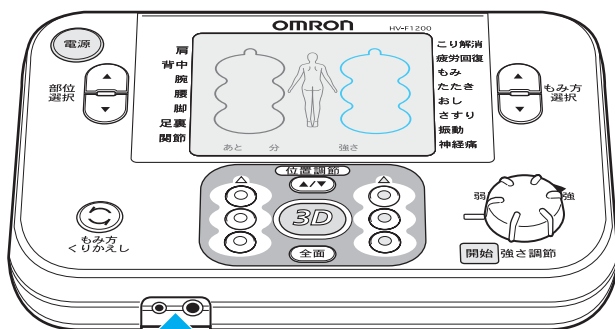
■ **治療時以外は、必ず粘着面を保護してください。**

- 粘着面が汚れたり、いたんだりすると、粘着力が落ちますのでご注意ください。
- パッドホルダーも清潔にしてお使いください。
- パッドは消耗部品です。約300回のご使用が交換の目安です。
  （30回程度のご使用ごとに水洗いをした場合。）（☞36ページ）
  粘着面がいたんだときは、別売品をお求めください。（☞42ページ）

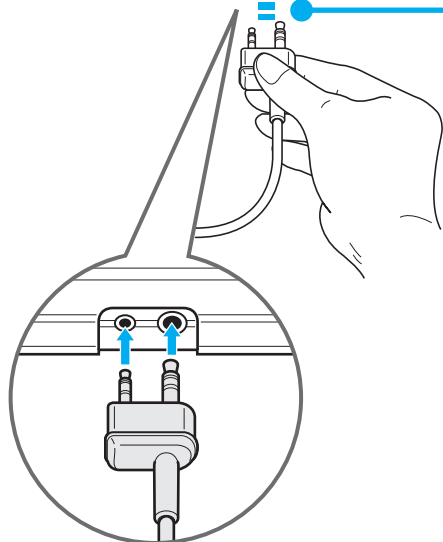
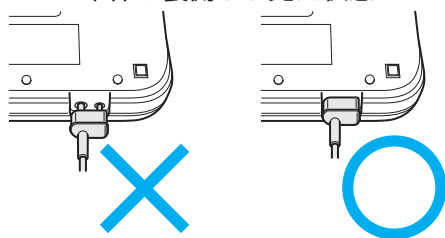
パッドの寿命は、肌の状態、保管状態などで短くなる場合があります。

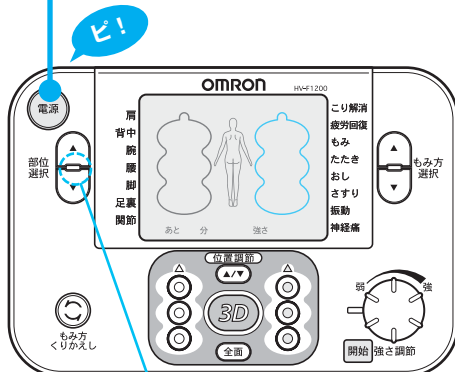
治療のしかた

■ パッドの準備はおすみですか？
購入後、初めて使用するときやパッドを買い替えたときは、必ずパッドの準備をしてください。
（☞15ページ）

1 導子コードを接続する

ピンと穴の大小を合わせます。

① 本体に接続する

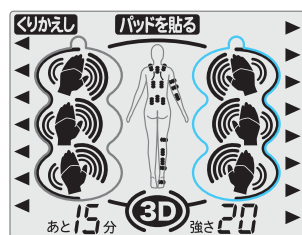
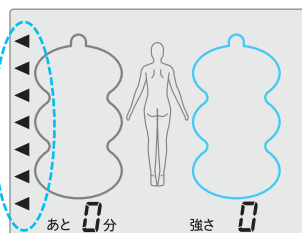
導子コード差し込みプラグを、本体の導子コード差し込み口に接続します。
接続の際はプラグの部分を持って、奥までしっかり差し込んでください。

本体の裏側から見た状態

2 電源を入れる

1 電源ボタンを押す

全点灯後、部位選択ボタンと部位マークが点滅します

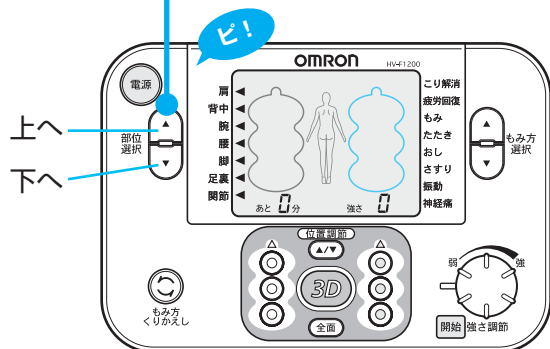
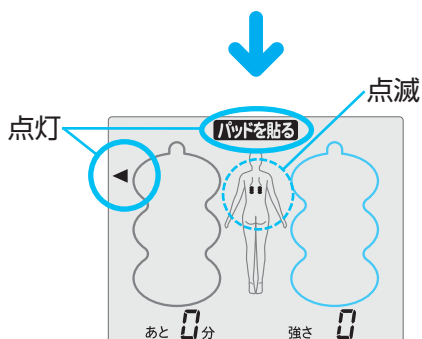
ピ！

点滅

全点灯

待　機

※オートパワーオフ機能：約３分間なにも操作をおこなわなかった場合、自動的に電源が切れます。

部位を選ぶ

1 部位選択ボタンを押す

▲または▼の部位選択ボタンを押して治療したい部位を選びます。

選んだ部位マークと「パッドを貼る」マークが点灯し、パッドガイドのパッドを貼る位置が点滅します。

部位選択で「関節」を選んでいる場合、もみ方は自動的に「神経痛」になります。

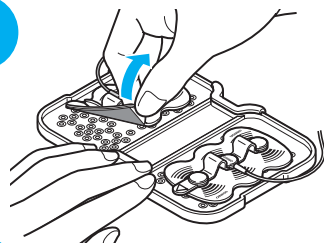
4 パッドを貼る

■ パッドの取り扱いについて
・パッドが重ならないように貼ってください。
・粘着面にはなるべく指でさわらないようにしてください。

1 治療するところを清潔にする

患部の肌をぬれたタオルなどでふき、油分、化粧品、汚れなどを取ります。
※パッドの粘着面に油分などの汚れがつくと粘着力が低下し、使用できる回数が減少します。

2 パッドをパッドホルダーからはがす

パッドのフチの部分を持ってはがします。
※導子バンドを持ってはがさないでください。
パッドから導子バンドが外れることがあります。

3 パッドガイドを参考にパッドを貼る

【肩、腰など左右にパッドを貼る場合】
青の導子バンドを取りつけたパッドを右側、オレンジの導子バンドを取りつけたパッドを左側に貼ります。
導子バンドの先端が長い方（△上位置マークのある方）が上になるようにして貼ります。
【関節の場合】
青の導子バンドを取りつけたパッドを痛みのあるところに貼り、オレンジの導子バンドを取りつけたパッドは背骨側に貼ります。

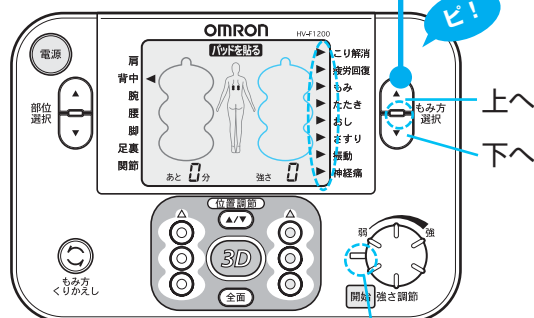
詳しいパッドの貼り方は…（☞ 27ページ）

※粘着面の端の部分ははがれやすいので、衣服などに貼りつかないようにご注意ください。
衣服などにパッドが貼りついてはがれないときは、無理にはがさず、パッドの貼りついた衣服の裏側からわずかな水で湿らせると、簡単にはがれます。

※本商品にはパッド貼付け検知機能がついており、パッドを貼りつけたときに、ごくわずかな刺激を感じることがあります。

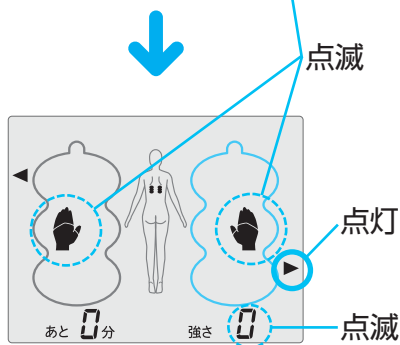
次のページに続く

5 もみ方を選ぶ

1 もみ方選択ボタンを押す

部位選択で「関節」を選んでいる場合、もみ方は「神経痛」になります。

パッドを貼ると、もみ方選択ボタンともみ方マークが点滅します。

▲または▼のもみ方選択ボタンを押して治療したいもみ方を選びます。

※治療中に変更することもできます。

選んだもみ方マークが点灯し、強さ調節ダイヤル、強さ「0」、もみ方／強さイメージが点滅します。

◎以下のもみ方から選びます。

- こり解消（「こり解消」に適したもみ方を組み合わせたコース）
- 疲労回復（「疲労回復」に適したもみ方を組み合わせたコース）
- もみ

- たたき　交互に点滅
- おし　同時に点滅
- さすり　同時に点滅
- 振動　同時に点滅
- 神経痛（部位「関節」専用のもみ方で、神経痛に適したコース）

各コースの詳細は…
（☞33ページ）

6 治療する

⚠注意

治療中に他の部位や他の人にパッドを貼りかえる場合、必ず強さを「0」に戻してから貼りかえてください。
- 強いショックを受けることがあります。

1 強さ調節ダイヤルを時計回りにゆっくり回す

治療が始まります。治療中も刺激の強さを調節できます。

15分間の治療時間を残り時間でお知らせします。

強さは「1」～「20」の範囲で調節できます。（図は強さ「1」の表示）

※同じ強さでもパッドを貼る部位により刺激の感じ方は異なります。

✕急に回さないようにしてください

✕治療中にパッドの粘着面に触れないでください

※刺激を受けることがあります

✕治療中に導子コード差し込みプラグを抜かないでください。プラグを抜くときには強さを「0」に戻してから抜いてください

治療の目安
時間：１カ所１回15分
回数：１日１～２回
強さ：痛くない程度に

※治療が止まって「パッドを貼る」マークが点灯したらパッドがはがれています。パッドがはがれている状態が３分以上続くと自動的に電源が切れます。

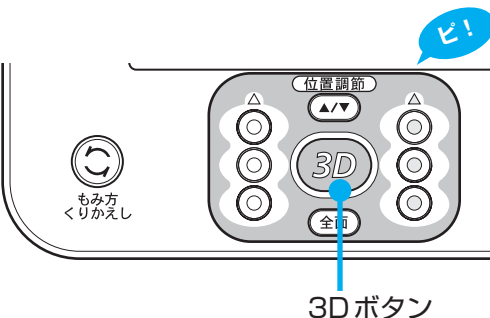
次のページに続く

3D手もみ治療モードの使い方

■3D手もみ治療モード■

6つの電極をフルに活用した、手もみ感覚の治療を体感できます。

１枚のパッドに３つの電極を搭載した3D大型パッドで、左右６電極の組み合わせができます。
3D手もみ治療モードは６電極の各々に電流を流すことで、パッドを貼った状態のまま、治療箇所を上中下と立体的に変化させることができます。

※治療箇所によって、刺激の感じ方が異なることがあります。

・3Dボタン

【使い方】

① 17～22ページの手順に従って治療を開始する
② 3Dボタンを押す
（「3D」マークが点灯します。）
③ もう一度押すと解除される
（全面ボタンや他の位置調節ボタンを押しても解除されます。）

※部位選択を「関節」にした場合は、3Dボタンは機能しません。

8 位置調節機能の使い方

位置調節機能

刺激の欲しいポイントに治療電流を集中させることができます。

位置調節ボタンを押すことで、パッドの貼り位置を変えることなく、治療箇所を変化させることができます。

※治療箇所によって、刺激の感じ方が異なることがあります。

ポイントボタン　上下ボタン　ピ！

位置調節　▲/▼　3D　全面　もみ方 くりかえし

全面ボタン

位置調節ボタン

※部位選択を「関節」にした場合は、位置調節ボタンは機能しません。

・位置調節ボタン

【使い方】

① 17～22ページの手順に従って治療を開始する
② 気になる「こり」のポイントを集中治療したい場合は、お好みのポイントボタンを押す（左右ともに上または下を強くしたいときは、上下ボタンを押します。）
③ 全面ボタンを押すと解除される

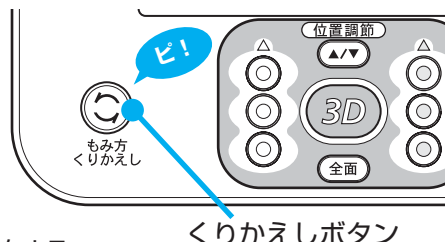
9 その他の機能の使い方

・くりかえしボタン

お好みの刺激をくりかえし実施することができます。

くりかえしボタン

【使い方】

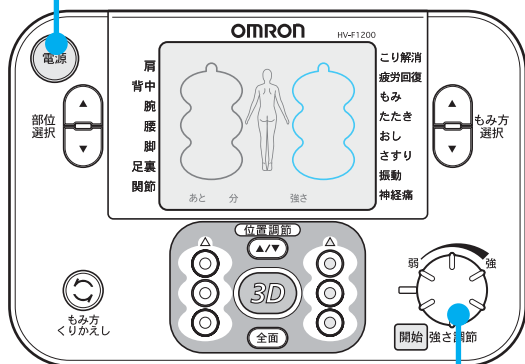
① 17～22ページの手順に従って治療を開始する
② くりかえしボタンを押す
（「くりかえし」マークが点灯します。）
③ もう一度押すと解除される
（くりかえしボタン以外のボタンを押しても解除されます。）

次のページに続く

はじめに　使い方　困ったときに・保証など

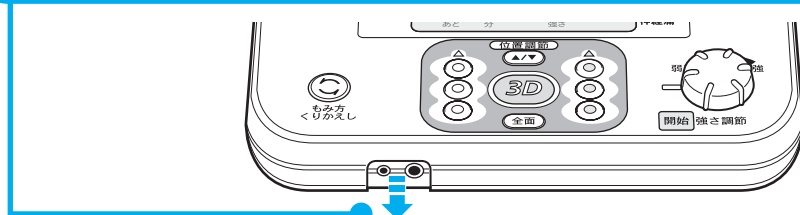
治療が終了する

ピ! ピ! ピ!

治療開始から約15分で治療が終了し、自動的に電源が切れます。

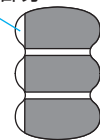
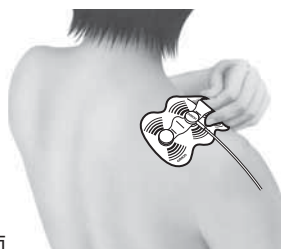
治療の途中で終了したいときは…
電源ボタンを押して終了します。

治療の途中で一時停止したいときは…
強さ調節ダイヤルを「0」にすると、治療を一時停止します。
強さ調節ダイヤルを時計回りにゆっくり回すと、治療を再開できます。
「0」の状態で3分以上放置すると、電源が切れます。

11 収納する

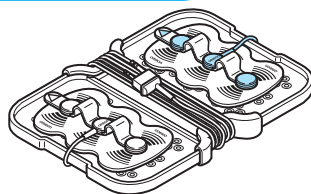
① 導子コード差し込みプラグを本体から抜く

導子コードは、プラグの部分を持って抜きます。

※コードを持って抜かないでください。

② パッドをはがす

パッドのフチの部分を持ってはがします。
※導子バンドを持ってはがさないでください。
　パッドから導子バンドが外れることがあります。

③ パッドホルダーに貼りつけ、導子コードを巻きつける

パッドをパッドホルダーの凹凸面に貼りつけ、導子コードを巻きつけます。

導子コードをパッドホルダーに巻きつけるときは、導子コードを強く巻きつけないようにしてください。

④ キャリングバッグに収納する

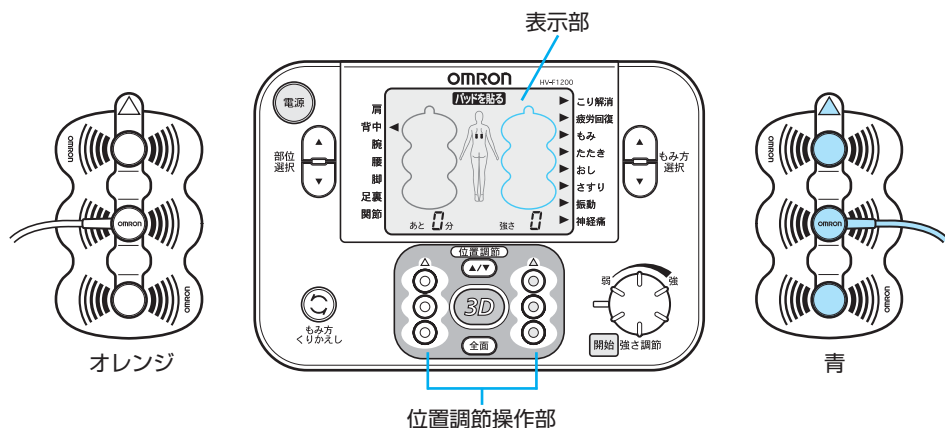
① 本体を入れる
② 内ぶたを置く
③ パッドとパッドホルダーを置く

◎内ポケットにかんたん操作ガイドや予備のパッドを入れておくと便利です。

パッドの貼り方（例）

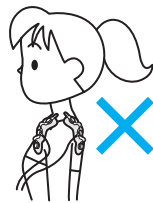
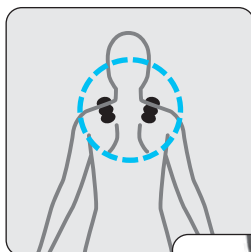
① 左右に貼る場合は、青の導子バンドを取りつけたパッドを右に、オレンジの導子バンドを取りつけたパッドを左に貼ります。

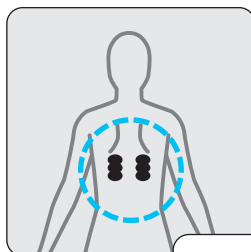
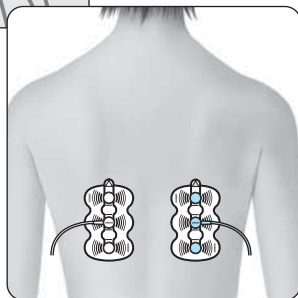
※関節の場合は、青の導子バンドを取りつけたパッドを痛みのあるところに、オレンジの導子バンドを取りつけたパッドを背骨側に貼ります。

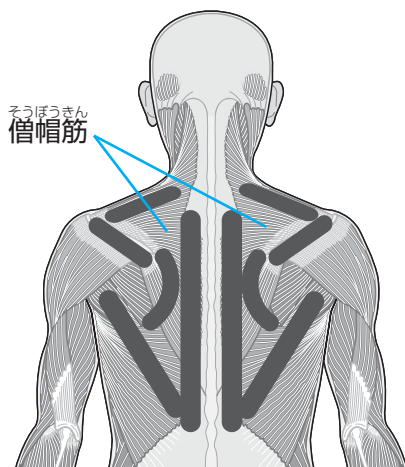
② 導子バンドの先端が長い方（△上位置マークのある方）が上になるようにして貼ります。

パッドに取りつけた導子バンドの上下・左右（色）と、本体表示部、位置調節操作部は、対応しています。
パッドを貼るときは、導子バンドの上下・左右（色）を確認してください。

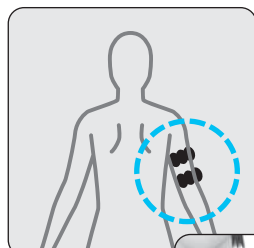
⚠警告 やってはいけないこと

心臓の近く、首から上、頭部、口中や陰部、皮膚疾患部、左右の足裏の同時治療などには使用しないでください。
また、内臓をはさむようにして使用しないでください。

- 事故や体調不良を起こす原因となります。

左右の肩に縦長に貼ります。

パッドガイド

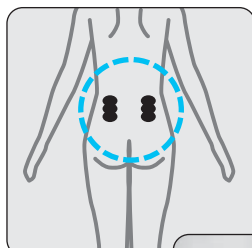
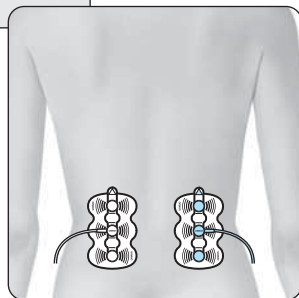
背中に縦長に貼ります。

パッドガイド

肩や背中の「こり」の原因は、肩を動かす僧帽筋（そうぼうきん）などに起こるうっ血や疲労物質がたまることにより神経を圧迫したり、筋肉などの皮下組織の血行を悪化させるためと考えられています。

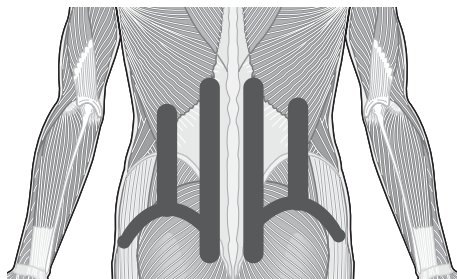
背骨を中心に「こり」のある部位に左右対称に貼りつけてください。

肩や背中の「こり」には（図）の部位にパッドを貼るのが効果的です。

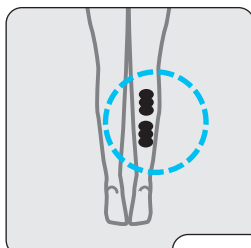
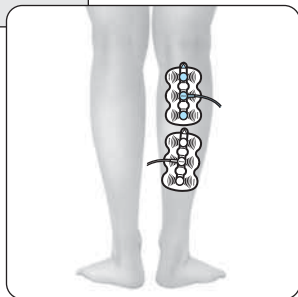
腕の片側に２枚並べて貼ります。

パッドガイド

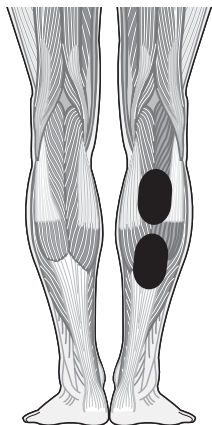
腕の疲れは、その部位の筋肉群に起こるうっ血や疲労物質がたまり、血行が悪くなるのが原因と考えられています。

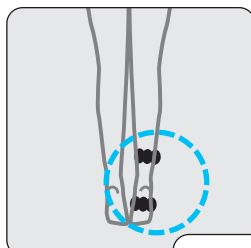
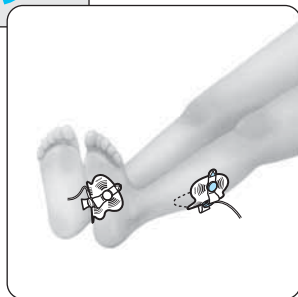
腕の上下に貼りつけてください。

腰の左右に縦長に貼ります。

パッドガイド

腰痛の原因はたくさんありますが、低周波での治療に適しているものには、腰の「こり」や筋肉痛・神経痛などがあると考えられています。

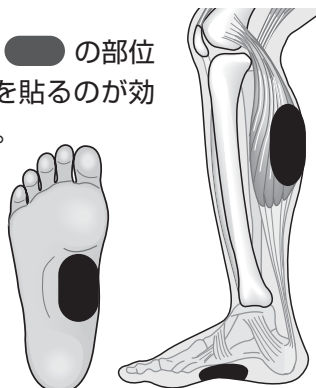
背骨を中心に痛みのある部位に左右対称に貼りつけてください。

腰には ▬ の部位にパッドを貼るのが効果的です。

片側のふくらはぎに２枚縦に並べて貼ります。

パッドガイド

ふくらはぎのむくみや疲れは、その部位の筋肉群に起こるうっ血や疲労物質がたまることが原因と考えられています。

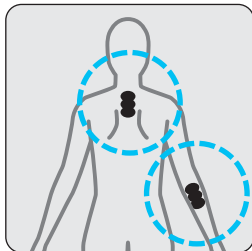
ふくらはぎの上下に貼りつけてください。

足裏

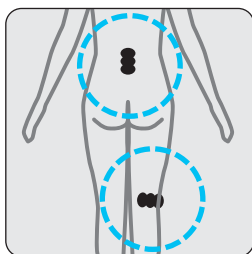
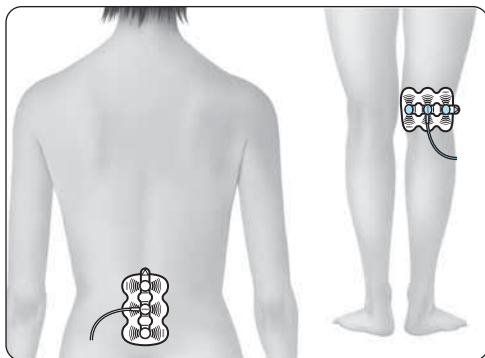
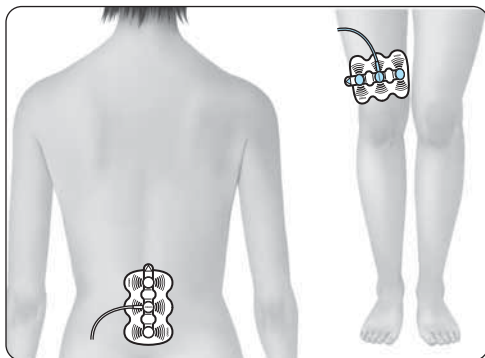
１枚は足裏（土踏まずの辺り）に、もう１枚は同じ足のふくらはぎに貼ります。

パッドガイド

冷えは神経のバランスが崩れることにより、手足の血行が悪くなるのが原因と考えられています。むくみや足の倦怠感は、血液や体液の還流が悪くなることが原因と考えられています。

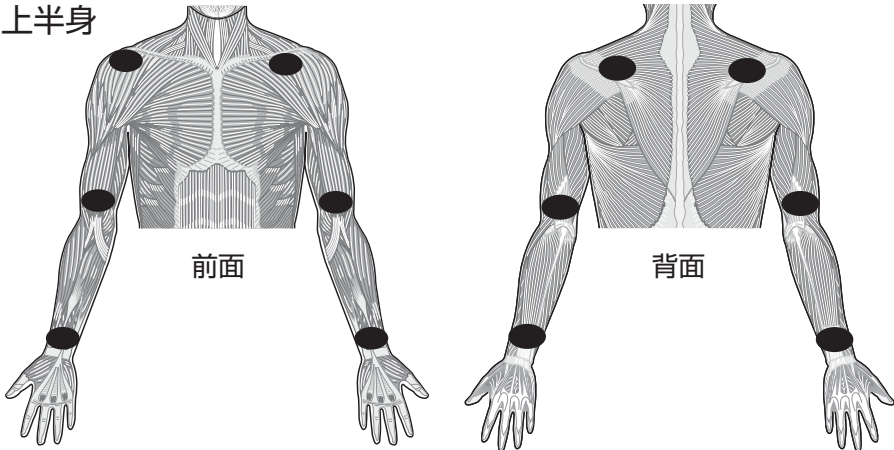
一方は、足裏に貼りつけ、もう一方はふくらはぎに貼りつけてください。

足裏には　　の部位にパッドを貼るのが効果的です。

背骨の上と、痛い関節に貼ります。
痛い関節が上半身　（肩関節、肘、手首）のときは背骨は首の下、
下半身（股関節、ひざ、足首）のときは腰に貼ります。

※青の導子バンドを取りつけたパッドを痛みのあるところに、オレンジの導子バンドを取りつけたパッドは背骨側に貼ります。

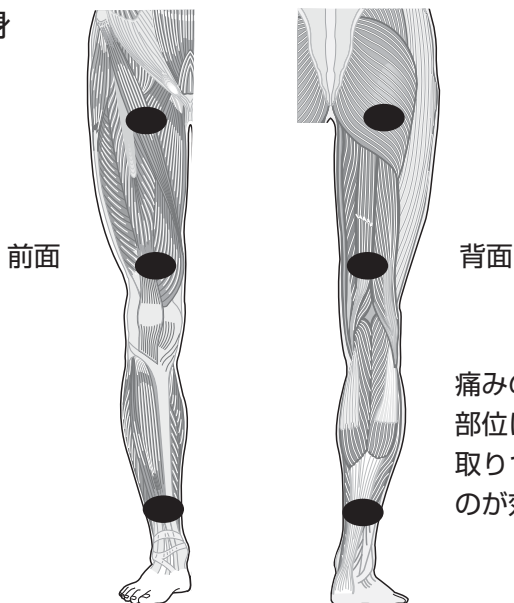
■ 上半身

パッドガイド

■ 下半身

パッドガイド

高い周波数は痛みをすばやくやわらげると考えられています。

■ 上半身

痛みの治療には ● の部位に青の導子バンドを
取りつけたパッドを貼るのが効果的です。

■ 下半身

前面

背面

痛みの治療には ● の
部位に青の導子バンドを
取りつけたパッドを貼る
のが効果的です。

コースについて

もみ方の各コースの詳細を説明します。

これらのコースは3D手もみ治療モードや位置調節機能との組み合わせによって、お好みに応じたより多彩な刺激を体感することができます。

■こり解消コース■

部位ごとに「こり解消」に適したもみ方を組み合わせたコース。
血行促進や、こりをほぐすのに効果があると考えられている「たたき」の刺激を中心にしたコースです。各部位にあわせ、「もみ」「おし」の刺激も多用し、しっかりした治療感で、各部の「こり」の症状をやわらげます。

肩 「たたき」に重点をおいたコース。速さを細かく変化させ、心地よい刺激をあたえます。

背中 「もみ」「おし」「たたき」を多用したコース。しっかりした治療感です。

腕 「もみ」と「おし」を多用したコース。中盤は「たたき」で刺激をあたえます。他部位よりも強さを下げています。

腰 「もみ」に重点をおき、「おし」を多用したコース。中盤の「たたき」の前後で、「もみ」と「おし」の速さを変化させています。

脚 「もみ」と「おし」を多用したコース。中盤は「たたき」で刺激をあたえます。

足裏 「もみ」と「おし」を多用したコース。終盤に速い「たたき」があります。

■疲労回復コース■

部位ごとに「疲労回復」に適したもみ方を組み合わせたコース。
「さすり」を効果的に使用したソフトな治療感のコースです。各部位にあわせ、「もみ」と「おし」の刺激をくわえ、各部の「疲労」を回復します。

肩 「もみ」と「おし」を重点的に使い分けたコース。「たたき」は効果的なポイントで使われています。

背中 「もみ」「おし」「さすり」を多用したコース。中盤は「たたき」で刺激をあたえます。

腕 「もみ」「おし」「さすり」「振動」を使用したコース。「たたき」は使用せず、他部位より強さを下げています。

腰 「もみ」「おし」を多用したコース。中盤は「たたき」で刺激をあたえます。

脚 「もみ」「おし」「さすり」「振動」を使用したコース。「たたき」は使用していません。

足裏 「おし」「もみ」「さすり」を使用したコース。終盤に速い「たたき」があります。

■神経痛コース■

神経痛コースを選んだ場合は、3Dボタン、位置調節ボタンを組み合わせることはできません。

部位「関節」専用のもみ方で、神経痛に適したコース。
痛みに対して特に速効的な効果があると考えられる1200Hzの刺激にて、最初に痛みを抑制します。また痛みの伝達をブロックする効果があると考えられている高い周波数の「さすり」「振動」「おし」の刺激と、痛みの抑制物質の分泌を促進すると考えられている低い周波数の「たたき」の刺激で、関節の痛みをやわらげます。

お手入れと保管

ここに記載している注意事項、その他の正しい使用方法を必ずお守りください。お守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。

本体のお手入れ方法

・いつも清潔にしてお使いください。

・本体から導子コードを外してから、お手入れしてください。

・本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

・汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませたやわらかい布をよく絞ってからふき取ります。
その後、からぶきしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

※汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

保管方法

・「11 収納する」（26ページ）に従って、キャリングバッグに入れて保管してください。

・高温・多湿、直射日光のあたるところ、また、ホコリ、腐食性ガスの多いところに保管しないでください。

・乳幼児の手の届かないところに置いてください。

・長期間（3カ月以上）ご使用にならない場合は、乾電池を取り出して保管してください。

■ パッドのお手入れ方法

・いつも清潔にしてお使いください。

・パッドホルダーが汚れていると粘着面がいたみます。
　清潔にしてお使いください。

パッドが貼りつきにくくなったら、水洗いする

・水洗いは、ご使用30回程度を1回の目安として、10回ほどできます。

・パッドは消耗部品です。粘着面がいたんだときは、別売品をお求めください。
　（☞42ページ）

※パッドの寿命は、水洗いの頻度や肌の状態、保管状態などで短くなる場合があります。

◎ パッドの洗い方

1 電源を切り、導子コードをパッドから外す

2 少量の水を流しながら、指先で軽く数秒で洗う
　※水をかけすぎないようにしてください。

3 充分に水を切って、粘着面を自然乾燥させる
　※ティッシュや布などで粘着面を拭かないでください。誤って
　ティッシュが粘着面に貼りついてはがれないときは、無理に
　はがさずティッシュの上からわずかな水で湿らせると簡単に
　はがれます。

4 パッドをパッドホルダーに軽く貼りつけ、収納する（☞26ページ）

※粘着面がいたんで寿命が短くなる場合がありますので、以下の点に注意してください。
　・お湯や洗剤、薬品、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
　・つめやブラシなどで粘着面をきずつけないでください。
　・長時間、頻繁に水洗いしないでください。
　・高温多湿、直射日光のあたる場所に置かないでください。
　　粘着面が水分を吸収してべとついたり、はがれてきたときには、冷蔵庫の冷蔵室で
　　一晩放置してください。粘着力が戻る場合があります。

※粘着面の端の部分ははがれやすいので、衣服などに貼りつかないようにご注意ください。
　衣服などにパッドが貼りついてはがれないときは、無理にはがさず、パッドの貼りついた
　衣服の裏側からわずかな水で湿らせると、簡単にはがれます。

おかしいな？と思ったら

こんなとき	原　因	対処のしかた
電源が入らない	電池が消耗している	４本同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください （☞ 13ページ）
電池交換 マークが表示される	電池が消耗している	４本同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください （☞ 13、14ページ）
強さ表示「0」が点灯し パッドを貼る マークが点灯している	導子コードが本体に正しく接続されていない	正しく接続してください （☞ 17ページ）
	治療中に導子コードが本体から外れた	治療を続けるときは、 ３分以内に導子コードを正しく本体に接続してください （☞ 17ページ）
	パッド粘着面の透明フィルムをはがしていない	粘着面の透明フィルムをはがしてください （☞ 16ページ）
	治療中にパッドがはがれた	パッドを貼り直し、強さ調節ダイヤルを時計回りに回すと治療を継続することができます
	パッドの粘着面が汚れたり、乾いたりしている	パッドのお手入れ方法をご参照ください （☞ 36ページ）
	パッドの粘着面がいたんでいる	パッドは消耗部品です 新しいものと交換してください （☞ 42ページ）

こんなとき	原　因	対処のしかた
強さ表示「0」が点灯し パッドを貼る マークが点灯している	導子バンドがパッドから外れている	導子バンドをパッドにしっかり取りつけてください（☞ 15ページ）
	導子コードのプラグが本体の奥までささっていない	奥まで差し込んでください
強さ表示「0」が点滅している	治療中にパッドを貼りかえた	パッドを貼りかえた場合は安全のために治療を停止します 治療を続けるときは、強さ調節ダイヤルを時計回りに回すと治療を継続することができます
	治療中にパッドが一時的にはがれた	パッドの粘着面が汚れていたり、乾いていたりする場合は、粘着力が落ち、はがれやすくなりますのでパッドのお手入れ方法をご参照ください（☞ 36ページ） また粘着面がいたんでいる場合は、新しいものと交換してください（☞ 42ページ）
	治療中に部位を変更した	部位を変更した場合は安全のために治療を停止します 治療を続けるときは、強さ調節ダイヤルを時計回りに回すと治療を継続することができます
	導子バンドの一部がパッドから外れている	導子バンドをパッドにしっかり取りつけてください（☞ 15ページ）

こんなとき	原　因	対処のしかた
パッドが 貼りつかない	パッド粘着面の透明フィルムをはがしていない	粘着面の透明フィルムを はがしてください （☞16ページ）
	パッドの粘着面が汚れたり、乾いたりしている	パッドのお手入れ方法を ご参照ください （☞36ページ）
	パッドの粘着面が いたんでいる	パッドは消耗部品です 新しいものと交換してください （☞42ページ）
刺激を 感じない 刺激が弱い	パッドが肌に 密着していない	肌に密着させてください （☞20ページ）
	パッドの粘着面が汚れたり、乾いたりしている	パッドのお手入れ方法を ご参照ください （☞36ページ）
	パッドの粘着面が いたんでいる	パッドは消耗部品です 新しいものと交換してください （☞42ページ）
	パッドを重ねて 貼っている	重ならないように貼ってください （☞20ページ）
	強さ調節ダイヤルが「**0**」である	強さ調節ダイヤルを回さないと、 治療が始まりません 強さ調節ダイヤルを時計回りに ゆっくり回してください （☞22ページ）

こんなとき	原　因	対処のしかた
肌がチクチクする	治療時間が長すぎる	1カ所1回15分以内にしてください （☞22ページ）
	パッドが肌に密着していない	肌に密着させてください （☞20ページ）
	パッドの粘着面が汚れたり、乾いたりしている	パッドのお手入れ方法をご参照ください （☞36ページ）
	パッドの粘着面がいたんでいる	パッドは消耗部品です 新しいものと交換してください （☞42ページ）
治療中の表示と体感が異なり違和感がある	パッドに取りつけた導子バンドの上下・左右（色）を逆に貼っている	パッドを貼るときは、パッドに取りつけた導子バンドの上下・左右（色）を確認してください （☞27ページ）

※これらの方法でも直らない場合は、故障が考えられます。ただちに使用を中止し電源を切ってください。商品の故障および修理の依頼につきましては、オムロンお客様サービスセンターまでご連絡ください。（☞裏表紙）

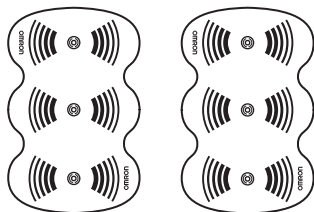
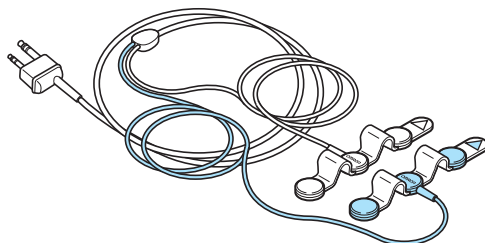
仕　様

医療機器認証番号	218AGBZX00071000
類　　　別	機械器具78家庭用電気治療器
一般的名称	家庭用低周波治療器
医療機器分類	管理医療機器
効能効果	肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果
販　売　名	オムロン低周波治療器 **HV-F1200**
電源電圧	DC 6.0 V（単3形アルカリ乾電池4本使用）
電池寿命	約3カ月：1日1回連続15分使用時
発振周波数	約1～1200 Hz
出力電流	10 mA以下（無誘導抵抗負荷1kΩ接続時の実効値）
定格時間	15分
使用環境温湿度	＋10～＋40℃、30～85％RH
保管環境温湿度	－20～＋60℃、10～95％RH
本体質量	約480 g（電池含む）
本体寸法	幅194×高さ51×奥行き133 mm
動作原理	神経・筋肉が低い周波数の電気に反応することを利用して皮膚表面より微弱な低周波電流を流し、その結果起きる生理作用を利用して患部を治療する。
付　属　品	3D大型パッド、3D大型パッド用導子コード、 3D大型パッドホルダー、お試し用電池（単3形アルカリ乾電池4本）、 キャリングバッグ、取扱説明書（本書：品質保証書付き）、 かんたん操作ガイド
別　売　品	3D大型パッド、3D大型パッド用導子コード
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

別売品について

次の別売品をご用意しています。
別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター（電話 0120−30−6606）までお問い合わせください。

3D大型パッド
（型式 HV-3DPAD）

3D大型パッド用導子コード
（型式 HV-CODE-3D）

パッド定期購入のご案内

いつも快適にお使いいただけますように
パッド定期購入サービス（送料無料）をご用意しました。
詳しくはオムロンお客様サービスセンターに
お問い合わせください。（☞ 裏表紙）

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後１年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   (ニ) 本書の提示がない場合。
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (ヘ) 消耗部品。
   (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低６年間保有しています。

品　質　保　証　書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　オムロン低周波治療器 **HV-F1200**	お買い上げ店名　㊞
ご芳名	住所
ご住所	TEL　（　　）
TEL　（　　）	お買い上げ年月日　年　月　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地

オムロン ヘルスケア株式会社 品質保証印

オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。

オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に

受付時間
9:00～19:00 月～金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ　http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

1663765-8D